

令和6年度「学校における男女共同参画研修」 の開催について

国立女性教育会館

国立女性教育会館（NWEC）では、「ジェンダー平等の視点から学校を変える」をテーマに、「学校における男女共同参画研修」を開催します。

本研修は、初等中等教育におけるジェンダー平等の促進に向けて、国の最新施策や学校教育分野における男女共同参画推進の現状・課題を把握するとともに、教職員自身の働き方や女性の管理職登用の促進、多様な児童生徒への対応について理解を深め、組織の実情に合わせた課題解決の方策を探ることをねらいとしています。

約2か月間の研修期間中は、講義や事例報告をオンデマンド動画で配信。8月19日（月）にはライブ配信で全国の参加者と「教職員のワーク・ライフ・バランス」「女性の管理職登用」「児童生徒への多様な対応」等のテーマでオンライン情報交換会を行い、交流を図る機会を設けます。

■開催期間：7月23日（火）～9月24日（火）

■対象：初等中等教育学校・特別支援学校の管理職・教職員、教育委員会及び教育センター等の管理職・管理主事・指導主事・職員、教育長・教育委員等 計300名

■開催方法：オンライン

■参加費：無料

■申込期間：7月9日（火）17:00まで

■主な内容（予定）

- ・事前学習「男女共同参画共通基礎講座」
- ・講義「学校現場におけるジェンダー平等を推進するために必要な視点とは」
- ・情報提供「教育分野における男女共同参画の推進に向けた施策」

- ・情報提供「生命（いのち）の安全教育で子どもたちの安心・安全を守る」
- ・情報提供「学校教育に関わるNWECの調査研究」
- ・情報提供「多様なニーズに対応した教育環境づくり（LGBTQ等）」
- ・講義「学校のためのウェルビーイング」
- ・パネルディスカッション「学校が選ばれる職場になるために」
- ・事例報告「学校で男女共同参画を教える」
- ・テーマ別情報交換会（希望者のみ、8月19日（月）ライブ配信）

昨年度は、「女性管理職登用の促進に向けて」をテーマに実施し、全国から約430名が受講しました。

<受講後の参加者アンケートから一部抜粋>

- ・学校文化や働き方改革の推進、女性教員の意識改革、モチベーションアップを図るなど、さらなる取組を進めていきたい。
- ・多様な視点からのアプローチが今後必要だと思う。
- ・時代は確実に変わってきており、今後の学校教育、社会を考えたとき、改めて自身が学び直さなければならぬと感じた。



詳細は、こちらをご覧ください。

<https://www.nwec.go.jp/event/training/gkyoin2024.html>